22世紀 奈佐の浜プロジェクト

ごみっけ、みなさん魚は見つけられましたか？
この絵にある海に流れ着いたたくさんのゴミ…
実は、あなたがゴミ箱の中に捨てたゴミかもしれません。

例えば、あなたがルールを守ってゴミ出しをしても、
カラスがゴミ袋を荒らして、さらに大雨が降ったとしたら…。
あなたの住む街からゴミが流れ出してしまいました！

街から川へ、川から海へ――こうして流れ着いた大量のゴミは、
海の生き物と、その恵みとともに暮らす海辺の人々を脅かしています。

漂着ゴミは、ポイ捨てをする人だけが原因ではありません。大雨、災害、はたまた動物が…。ゴミ箱からゴミが流れ出てしまったら、**私たちの誰もが、漂着ゴミの「出どころ」**になってしまうのです！

海がゴミでいっぱいになってしまったら、**あなたも他人ごとではありません。**
魚が減ってお寿司が食べられなくなったり、海で遊べなくなったりする日が
来てしまうかもしれないのです。

私たちに何ができるかな？

① 壊れてしまった！ → **「修理して使えないかな？」**
② もう修理できそうにないなあ → **「素材として別のものに使えないかな？」**
③ まだ使えるけれど自分には要らないな → **「必要とする人に届けられないかな？」**

普段の買い物でもできることはないかな？

④ この商品が欲しい！ → **「これってほんとうに必要なものかな？」**
⑤ やっぱり必要だ！ → **「環境に良いもの、長く使えるものはないかな？」**

まずは、**ゴミを出さないように意識する**ことが大切です。
そして、買い物をするときに**環境に良いものを探して**みてください。

みんなの意識が変わっていけば、商品をつくる企業の意識も変わり、
環境に良いことがあたりまえになった社会が待っているかもしれません！

22世紀奈佐の浜プロジェクトの自己紹介

奈佐の浜は三重県鳥羽市の答志島にある浜の名前です。
伊勢湾流域全体の恵みを受けた豊かな海で、漁業が盛んな地域ですが、近年**大量の漂着ゴミ**が問題となっています。鳥羽市に流れ着く漂着ゴミはなんと年間1万トン！

私たち奈佐の浜プロジェクトは、三重県内外のメンバーで活動しています。それは、奈佐の浜に流れ着くゴミは**三重県だけでなく、愛知県、岐阜県…伊勢湾流域 全体の問題**だからです。
大量のゴミは、コツコツ海岸清掃をしているだけでは無くなりません。伊勢湾流域に暮らす一人ひとりが自分のこととして意識することで「**漂着ゴミ ゼロ**」社会が実現できるのです。

奈佐の浜に、伊勢湾に、豊かな海を取り戻そう！